

## 中国人民共和国建国 65 周年記念式典

見本重宏

本年度は建国 65 周年の節目の年であり、各団体主催の建国式典は 9 月 26 日の中国総領事館主催の式典から始まり、28 日西日本新華僑華人連合会・関西在職中国人交流協会、29 日大阪華僑総会主催の式典に出席させていただきました。

26 日の総領事館主催の建国式典は、ホテルニューオータニで総勢 700 名が出席され、劉毅仁総領事より建国 65 周年歩みと共に厳しい日中関係打開に向けた民間交流の促進に向けた力強い挨拶がありました。当会より見本・清瀬・許・神谷・安見・新夫妻が出席して、会場に見えられた友人達と懇親を深めました。



28 日は、肥後橋徐園にて西日本新華僑華人連合会主催の記念式典(右写真)が午後より開催され出席し、劉毅仁総領事始め各副総領事も出席しお祝いをされました。



更に午後 6 時より阿倍野ビヤガーデンで開催された府日中友好協会と関西在職中国人交流協会共催の式典(中段写真)

にも急遽出席する事になりました。夜空に輝く月を眺めながら、また演奏会を楽しみ、旧交を深め、新しい友情の輪を広げる事ができました。



29 日午後 6 時より天満錦城閣で開催された大阪華僑総会主催の建国式典には、清瀬副会長・中島氏と共に出席しました。新しく選出された劉中耀会長の挨拶では、今回の人事で新華人や台湾出身の方々が主要な役職に付き、時代に対応した新しい華僑総会を目指す事を述べられました。厳しい日中関係の中で「落地生根」を心情として生活する中国の方達とより一層協力して相互理解の促進、共存と競争(切磋琢磨)して明るい未来社会を作るため協力していきたいと考えております。



特に、関西在住の華僑華人団体と日中友好団体との共催で開催される「中秋明月祭大阪 2014」(日本と中国—更なる友好の輪をひろげよう)に向け頑張ることを確認して散会となりました。